

荒島岳採集記

渡辺定路

荒島岳には 1965 年 8 月 29 日に今は亡き高橋さんと一緒に採集に行つたことが懐しく感じられます。第2回目は 1966 年 5 月 3 日に生物研究会の人々と、3回目は 1967 年 9 月 2 日に植物園の山下さんと一緒に、4回目は 1968 年 6 月 2 日に 1 人で採集を行つた結果を報告します。勝原スキー場の上のリフト付近には、シナノキ、ウワミズザクラ、クリ、ミズキ、ウラゲエンコウカエデ、コナラ、ミズナラ、フサザクラ、クマンデ、ヤマモミジ、ウリハダカエデ、オオバクロモジ、タニウツギ、マルバマンサク、ハイイヌガヤ、キブシ、クマイチゴ、サルナシ、ユキツバキ、トリアシショウマ、ノブドウ、サンカクズル、ミヤマガマズミ、リョウブ、ヤマブドウ、ヤマボウシ、パライチゴ、ツリバナ、フタリシズカ、ショウジョウスゲ、ニシノホンモンジスゲ、コバノガマズミ、ヤマボクチ、ケカマツカ、ホウノキ、タラノキ、ムラサキマユミ、モミジガサ、コアシサイ、センノキ、キンキマメザクラ、コメガヤ、ツノハシバミ、キツネヤナギ、ヒメアオキ、イヌツゲ、エゴノキ、チゴユリ、エゾユズリハ、ニガイチゴ、アクシバ、オトコエシ、ヨグソミネバリ、コシアブラ、ヒメカシスゲ、ホソバカンスゲ、アオスゲ、コカンスゲ、ヒメンラスゲ、オガルガヤ、シロヨメナ、タカトウダイ、ヤマジノホトトギス、ミヤマカタバミ、サラシナシショウマ、クマイチゴ、ハイシキミ、ヤマハギ、ピッチュウヤマハギ、マルバアオダモ、ハイイヌガヤ、サルナシ、コマユミ、アクシバ、ヤブコウジ、タチシオデ、シラヤマギク、ノササゲ、アキグミ、サイゴクミツバツツジ、タツノヒゲ、ノギラン、シラケシヤジン、ヌマトラノオ、ヒメキンミズヒキ、カワラナデシコ、オミナエシ、オオナルコユリ、ヤマイヌワラビ、ハクモウイノデ、シシガシラ、オクノカシスゲ等の植物が見られる。

700m~1000m のブナ林には、マルバマンサク、ウラジロマンサク(稀)、ヤマウルシ、コゴメツツジ、オウバクロモジ、ムシカリ、リョウブ、ツツミナナカマド、ネジキ、アカミノイヌツゲ、コミネカエデ、タムシバ、ハウチワカエデ、コハウチワカエデ、アズキナシ、ヒトツバカエデ、シナノキ、ミズキ、キンキマメザクラ、ツノハシバミ、ウリハダカエデ、ミヤマカワラハシノキ、ウリハダカエデ、ウワミズザクラ等が第2層を形成し、ウスギヨウラク、ホツツジ、ミヤマガマズミ、オオバスノキ、ヤマツツジ、チシマザサ、ヒメモチ、ツルシキミ、ハイイヌガヤ、ムラサキマユミ、ミヤマシングレ、ヤマツツジ等が第三層を形成し、林床には、ミツバノバイカオウレン、イワウチワ、ショウジョウバカマ、ヤマソテツ、シシガシラ、シノブカグマ、ミヤマイタチシダ、ミヤ

マカソスゲ、ユキザサ、チゴユリ、ギンリョウソウ、アケボノシュスラン、ハリガネワラビ、ホソバトウゲシバ、イワナシ、オクモミジハグマ、マルバフユイチゴ、オククルマムグラ、トチバニンジン、タニギキヨウ等が見られる。

シャクナゲ平までの尾根には、ムラサキヤシホ、ツノハシバミ、イタヤカエデ、ナナカマド、タンナサワフタギ、コアジサイ、ヤマボウシ、ダケカンバ、ホンシヤクナゲ、ツルシキミ、ホソツジ、タマアジサイ、イヌツルウメモドキ、ケナシヤブデマリ、レンゲツツジ、オオコメツツジ、サイゴク、ミツバツツジ、アラゲアオダモ、アオダモ、ミヤマシグレ、コミネカエデ、ヒトツバカエデ、アオハダ、タムシバ、ヤマツツジ、ウラジロヨウラク、イタヤカエデ、ノリウツギ、ミヤマイボタ等の木本類、マルバフユイチゴ、ツルアリドウシ、オクモミジハグマ、ツクバネソウ、サンカヨウ、シハイスマレ、エンレイソウ、コバイケイソウ、ノブキ、ウマノミツバ、ササユリ、ニリンソウ、ホウチヤクソウ、ミツバシヨウマ、シモツケ、シロソウ、オオタチツボスミレ、ツボスミレ、スミレサイシン、ヒメカソスゲ、ニシノホンモンジスゲ、チゴユリ、バライトゴ、ミヤマカラマツ、ハルトラノオ、ミヤマカタバミ、トリアシショウマ、ササユリ、ミヤマネズミガヤ、ユキザサ、タニソバ、ミヤマトウバナ、ツクバネソウ、サイハイラン、クモキリソウ、テンニンソウ、オオカニコウモリ等の草本類や、シノブカグマ、シラネワラビ、ミヤマベニシダ、サカゲイノデ、ジュウモソジンダ、ミヤマベニシダ、マンネンスギ等のシダ類が見られる。

小荒島岳から荒島岳の頂上にはアカミノイヌツゲ、ホンシャクナゲ、オオバスノキ、イヌツゲ、ホツツジ、ナナカマド、リョウブ、ブナ、ムシカリ、ミヤマシグレ、ムラサキヤシホ、サワフタギ、オオバクロモジ、ヤマアジサイ、ヒメモチ、タムシバ、ツノハシバミ、ヒメアオキ、ダケカンバ、アサノハカエデ、ミネカエデ、ハナヒリノキ、ヤハズハンノキ、コヨウラクツツジ、ウラジロヨウラク、シナノキ、オオハナヒリノキ、ウスノキ、オオイタヤメイゲツ、ミヤママタタビ、フウリンウメモドキ、アズキナシ、シモツケ、ヤハズハンノキ、オオコメツツジ、アカモノ等の木本類や、オオバキスミレ、コバイケイソウ、ユキザサ、オオバユキザサ、オオバノヨツバムグラ、ツクバネソウ、ミヤマニガウリ、オオカニコウモリ、キクザキイチゲ、タガネソウ、マイズルソウ、イワカガミ、シハイスマレ、シモツケソウ、タニギキヨウ、オトギリソウ、キンモンソウ、フデリンドウ、ヒメカンアオイ、ハクサンカメバヒキオコジ、タカネアオヤギソウ、ナンバンギセル、イタドリ、ウツボグサ、タテヤマウツボ、マツムシソウ、イワテトウキ、クロバナヒキオコジ、ヒトツバヨモギ、ミヤマナルコユリ、キジムシロ、ツルキジムシロ等の草本類、ヤマソテツ、シノブカグマ、ホソバトウゲシバ、ミヤマイタチソダ、カラクサイヌワラビ、シラネワラビ、ヒカゲノカズラ、マンネンスギ、コケシノブ、ヒメスギラン、オオバシヨリマ、ハビノネコザ、コバノイシカグマ、ナラ

イシダ等のシダ類が見られる。

頂上付近には、ショウジョウバカマ、ミヤマスカボシソウ、シモツケソウ、カタクリ、キクザキイチゲ、ヤマズメノヒエ、ハクサンフウロウ、カライトソウ、コバイケイソウ、ヒトツバヨモギ、クガイソウ、クロウスゴ、ヤマブキショウマ、シシウド、カラマツソウ、ハナヒリノキ、イタドリ、シオガマギク、ショウジョウスゲ、エゾリンドウ、オゾオヤマリンドウ、ツバメオモト、イブキゼリ、イワナシ、アカモノ、アオイスミレ、オオバギボウシ、カワチブシ、タムラソウ、ヤマハナワラビ、ノリクラアザミ、マルバノリクラアザミ、イワアカバナ、アカシヨウマ、ヤハズハンノキ、ダケカンバ、オオコメツツジ、クロズル、ムンカリ、カラマツソウ、ゴマナ、オオバスノキ、ヨツバヒヨドリ、ワチガイソウ、ミヤマコゴメグサ、ヒメイチゲ、ミヤマツボスマレ、ツルタチツボスマレ、チシマザサ等が見られる。

小荒島岳から荒島スキー場までには、ママコナ、ホクリクネコノメソウ、セイタカタンボボ、アキギリ、アイズスゲ、タニガワスゲ、マムシグサ、ヤマハンノキ、ミツバウツギ、ナガエコナスピ、イチリンソウ、ミチノクエンゴサク、カラスシキミ、ヤマドリゼンマイ、ダイモンジソウ、アキノギンリヨウソウ、シャクジョウソウ、アオヤギソウ、ヒロハツリバナ、コミヤマカタバミ、オオヤマサギソウ、シンバイソウ、ミツバツチグリ、ハルトラノオ等が見られる。

羽水高校 教諭